

原稿募集中！

編集後記

◇今月号の特集は1991年度の地質調査所研究講演会「地球温暖化問題へのアプローチ」(石垣記念ホール, 東京一本紙67頁)とタイアップしたものです。講演者の方々にはお忙しい中、原稿を用意していただき大変有難うございます。誌上を借りましてお礼申し上げます。本号の編集に当っては当所首席研究官大嶋氏の全面的な協力を得ました。

◇「地球温暖化」をはじめとする地球環境問題の語は英語の Global Change に対応するようです。直訳すれば汎地球変化となります。これら語の持ち味の違いが感じられます。

◇久しぶりに標本館だよりが掲載されました。地質標本館は地質調査所の看板の一つ、広く社会に開いた窓と言えます。地質ニュースも、もう一つの窓として読者のみなさんとの出会いを大切にしたいと考えます。

◇本号は幹事となつての初めての編集です。なるべく早く1ヶ月経って次号が出ないかとばかり思っています。
(以上、宮崎光旗記)

◇表紙の写真は、茨城県稲敷郡阿見町の日本写真作家協会会員高野信幸氏の作品(部分)です。貴重な写真を提供して下さった高野氏に厚くお礼申し上げます。また、仲介の労を取って下さったつくば市のカフェ=ヴォオラの欠塚秀子さんにもお礼申し上げます。(佐藤興平記)

訂正

8月号表紙の説明(目次のページ左下)に誤植(上から7行目)がありました。お詫びし、訂正します。

興業(誤) → 航業(正)

地質ニュース編集委員会

委員長: 佐藤壮郎

副委員長: 佐藤興平・磯部一洋

幹事: 宮崎光旗・尾上亨

委員: 三田直樹・岡村行信・鹿野和彦・山口靖・金沢康夫・佐藤岱生・松本則夫・滝沢文教・松浦浩久

事務局: 総務部業務課広報係(山口秀樹・斎藤賢二)

〒305 つくば市東1-1-3 地質調査所

地質ニュース編集委員会

事務局 Tel. 0298-54-3520

Fax. 0298-54-3533

地質ニュースに対するご意見は編集委員会へ

地質ニュースに寄稿される方へ

1. 地球科学各分野の最近の話題・総説・解説など多方面の原稿を募ります。
2. 原稿は図・表・写真を含め、原則として刷上がり15ページ以内とします。これをこえる場合は事務局に相談して下さい。地質ニュース原稿用紙(25×18字)4枚半が1ページに相当します。
3. ワードプロセッサ使用の場合も、A判用紙に1行25字とし、行数は20-25行程度として下さい。
4. 句読点・引用符などもすべて字として下さい。
5. 図・表・写真は本文とは別に1枚1ページとして、それぞれに番号をつけるとともに、希望する掲載サイズを余白に記入して下さい。これらにつける説明文は、本文とは別の原稿用紙に書いて下さい。とくに図と写真は、縮小率を考え鮮明なものを提出して下さい。
6. 原稿の右欄外に図・表・写真の希望する挿入位置を鉛筆で記入して下さい。
7. 表紙やグラビアに用いるカラー写真は、プリント版の他に原版のポジ(スライド)を提出して下さい。プリント版のみの場合は、カビネ〜六切サイズ(表紙は六切)のものに限ります。
8. 原稿は事務局に提出して下さい。編集委員会から受付カードを発行します。掲載は原則として受付順としますが、速報性の高いものは優先的に印刷したいと思います。

<地質ニュース編集委員会>

購読者募集中 申し込みは編集委員会へハガキで

地質ニュース	第445号	1991年9月号
	定価	¥700 千実費
1991年9月1日	発行	
編集	工業技術院地質調査所	
発行人	林久雄	
発行所	株式会社実業公報社	
	東京都千代田区九段南4の2の12	
	〒102	
	Tel. (03)3265-0951 (代表)	
	振替口座 東京1-32466	
	麹町局私書箱第21号	
印刷	奥村印刷株式会社	

©1991 Geological Survey of Japan

●本誌は東京都の霞が関政府刊行物サービスセンター、八重州ブックセンター(株)本店およびつくば市の友朋堂書店本店に常備してあります。品切れの際は店頭で注文してください。